

情報工学部機械情報工学科 教育課程編成方針（カリキュラムポリシー）

（１）知識・理解

【技術者の基本的態度・志向】

技術者が社会や自然環境に対して果たす倫理的責任を自覚して行動できるように教育を実施する。

【自律性とチームワーク志向】

- ・計画的に取組み、まとめあげることができるように教育を実施する。
- ・共同作業を進める上での協調性を理解できるように教育を実施する。

（２）汎用的技能

【専門基礎知識・理解】

技術者に必要な基礎学力を習得させるための自然科学系科目、情報科目を設置するとともに、機械工学分野の知識を修得させるための対象分野科目の教育を実施する。

【多様性ある文化等の知識・理解】

社会、文化、習慣の歴史や価値観を理解できるように、人文社会系科目の教育を実施する。

【工学・技術と社会関連知識・理解】

機械情報工学・技術が社会に果たす役割を理解できるように教育を実施する。

（３）態度・志向性

【基礎的な問題解決スキル】

ものごとを正確に理解し、問題解決力および課題探求力を修得させるため、自然科学・情報科学・対象分野科目の教育を実施する。

【コミュニケーションスキル】

【基礎的な問題解決スキル】

理解力、思考力、問題解決能力、論理的表現力を総合的に修得させるため、自然科学科目・情報科目・対象分野科目の教育を実施する。

【コミュニケーションスキル】

技術文書の作成、プレゼンテーション、外国語の基礎を修得できるように教育を実施する。